第14回聖光会学会

『地域と共に歩む医療・介護』

平成28年10月15日（土）

会場：ラフレさいたま

主催：聖光会グループ

－目　次－

開催概要 1

学会長挨拶 2

理事長挨拶 3

参加者へのご案内 4

座長・発表者へのご案内 5

会場周辺図・交通のご案内 6

会場内案内図 7

演題プログラム
　特別講演 8

　口述セッション１・２ 9

　口述セッション３ ..... １０

　ポスターセッション４・５ ..... １１

　ポスターセッション６・７ ..... １２

　演題抄録 １３

企業展示のご案内 ５２

－第１４回聖光会学会開催概要－

日　　時　　平成２８年１０月１５日（土）　１４：００～

会　　場　　ラフレさいたま
さいたま市中央区新都心３－２
ＴＥＬ　０４８－６００－５５００
ＵＲＬ　http://www.rafre.co.jp/

学 会 長　　医療法人光仁会　春日部厚生病院　院長　髙柳　寛

テ ー マ　　『地域と共に歩む医療・介護』

開 会 式　　１４：００～　　櫻ホール（３階）

特別講演　　１４：１５～　　櫻ホール（３階）
猪口雄二先生（医療法人財団寿康会理事長）
「医療制度改革の行方」

閉 会 式　　１８：００～　　櫻ホール（３階）

懇 親 会　　閉会式終了後　　欅 の 間（４階）

主　　催　　聖光会グループ
医療法人　聖仁会
医療法人　光仁会

幹　　事　　春日部厚生病院

事 務 局　　春日部厚生病院
〒３４４－００６３
埼玉県春日部市緑町６－１１－４８
電話　０４８－７３６－１１５５（代表）
FAX　０４８－７３６－２８１８
URL　http://www.kasukabe-kosei.jp
準備委員長　城　真介

－学会長挨拶－

2016 年夏は 4 年ぶりのリオデジャネイロ　オリンピックで盛り上がりました。日本選手の活躍が目立ちましたが、日ごろの猛練習の成果であることは間違いありません。さて今回、春日部厚生病院が第 14 回聖光会学会を主催することは、当院職員一同にとりまして大変名誉なことであります。オリンピックとは内容が異なりますが、年に一回の貴重な発表の場ですが多くの施設から演題を応募頂いたことに深く感謝いたします。この会は日常業務の内容を向上させるとともに地域の医療を発展させることを目的としています。今回はその中でも地域との連携を主要なテーマとして採用させていただきました。

私は、前任の渡部院長がライフワークとされている甲状腺がんの研究を継続したいとの御意向で、昨年 5 月末に退任された後に、平成 27 年 6 月より弊院の院長を拝命しております。それにさきだち同年 4 月から春日部市地域包括支援センター長を拝命していました。春日部市地域包括ケアシステム推進センターには、専任の職員も配属されて、地域の要請に対応できる態勢が整えられています。当センターのホームページの作成も進めています。春日部市民の高齢化に対応した地域医療の充実は急務です。市内の各分野の専門家と密接に連携して、地域の皆様に満足のゆく対応ができるよう努力いたします。今年 4 月から田中前院長にセンター長をバトンタッチしましたが、さらなる連携の強化が期待されます。

本学会の大きな目的の一つは、若手医療従事者の育成であると考えます。今回発表される方々も、数年後には指導する側にまわられると思います。発表の要点は、限られた時間の中で如何に主題を参加者に伝えるかにあります。また参加者全員の積極的な意見交換にも期待します。最後に懇親会の場も用意させていただきました。

この学会を通して、病める人に対し良き奉仕者たれという院是の理念に沿って、より良い医療を地域に提供して頂ければと考え、私の御挨拶とさせていただきます。

第１４回聖光会学会学会長
春日部厚生病院
院長　高柳　寛

－理事長挨拶－

第１４回聖光会学会を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。開催が冬から秋になり早いもので２回目となりました。高柳学会長をはじめ準備いただいた当番病院の春日部厚生病院の皆様には心から感謝申し上げます。

さて、今回のテーマは『地域と共に歩む医療・介護』です。すべての団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向けて、地域医療構想の策定や地域包括ケアシステムの構築が叫ばれています。そしてこれは地域の実情に見合った形で、行政や医療・介護関係者で協議をしながら進められ、地域住民のニーズに対応したものでなければなりません。今学会のテーマはそれに則したものであります。

また、特別講演には現中医協委員で活躍されている、医療法人財団寿康会 猪口雄二先生をお招きしました。東奔西走の中にもかかわらず快諾いただきましたことに感謝とお礼を申し上げます。大変に貴重な機会ですので、多くの職員の皆さんに傾聴してほしいと思います。

今年も口述発表１８題、ポスター２１題と多くの演題申込をいただきました。多忙な日々の中での準備はご苦労があったことと思いますが、業務を分析・評価し、課題を抽出することはとても重要です。今発表が皆さんの業務の向上・効率化に繋がるものと確信しております。

終わりに皆様の益々のご活躍と聖光会学会の発展を祈念し挨拶とさせていただきます。

聖光会グループ　医療法人聖仁会
医療法人光仁会
理事長　西村　直久

－参加者へのご案内－

○受付場所　３階総合受付

事業所ごとに窓口を設けておりますので、各自名簿へ記入をお願い致します。
なお、座長・発表者の方は別に手続きがございますのでお申し出下さい。
※抄録は事前配布のため当日のご用意はありません。予めご了承下さい。

○受付時間　座長・演者　　１３：００～
一般参加　　１３：３０～

○開始時間

開会式	１４：００～	櫻ホール（３階）
特別講演	１４：１５～	櫻ホール（３階）
口述発表	１５：２５～	櫻ホール（３階）
ポスター発表	１５：２５～	欅の間　（４階）
閉会式	１８：００～	櫻ホール（３階）
懇親会	１８：１５～	欅の間　（４階）

○そ の 他　・クロークは１階フロント横にございます。
・喫煙は所定の喫煙所にてお願い致します。
・携帯電話は電源をお切りいただくか、マナーモードに設定してください。
・お車での来場はご遠慮ください。

○タイムスケジュール

<table>
<tr><th></th><th>13:30</th><th colspan="3">14:00</th><th colspan="2">15:00</th><th colspan="2">16:00</th><th colspan="2">17:00</th><th>18:00</th></tr>
<tr><td>櫻ホール
（3階）</td><td></td><td>開会式</td><td colspan="2">14:15～15:15
特別講演</td><td></td><td colspan="2">15:25～16:15
セッション1
（口述）</td><td colspan="2">16:15～17:05
セッション2
（口述）</td><td>17:05～17:55
セッション3
（口述）</td><td>閉会式</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">欅の間
（4階）</td><td colspan="5" rowspan="2"></td><td>15:25～
15:50
セッション4
（ポスター）</td><td>16:00～
16:30
セッション5
（ポスター）</td><td colspan="3" rowspan="2"></td><td rowspan="2">懇親会</td></tr>
<tr><td>15:25～
16:00
セッション6
（ポスター）</td><td>16:00～
16:30
セッション7
（ポスター）</td></tr>
</table>

―座長・発表者へのご案内―

口　　述　　発表　６　分　・　質疑応答　２　分
ポスター　　発表　４　分　・　質疑応答　２　分

＜座長の方へ＞
○ネームプレートをお渡ししますので、受付にて座長である旨お申し出下さい。

○当日１３：１０より座長会を行います。（会場　５階「楓」）
　座長会に参加されない方は、担当セッションの開始時刻の３０分前までには会場にお越し下さい。

○ご担当のセッションの進行はすべて座長に一任致します。
　また、口述発表の時間の経過はタイムキーパーがお知らせ致します

○セッション終了後、担当演題の採点をお願い致します。
　その他、ご不明な点がございましたら座長会にてお問合せ下さい。

＜発表者の方へ＞
○ネームプレートをお渡ししますので、受付にて演者である旨お申し出下さい。

○発表されるセッションの開始時刻の３０分前までには次演者席にお越し下さい。

○スライドのページ送りは演者ご本人にてお願い致します。

○学会当日のスライドの差し替えはご遠慮下さい。

○口述発表時は、５分でベルを１回、６分でベルを２回鳴らします。
　時間厳守でお願いいたします。

○演題・施設・演者名は座長よりご紹介いたしますので、省略して発表を開始して下さい。

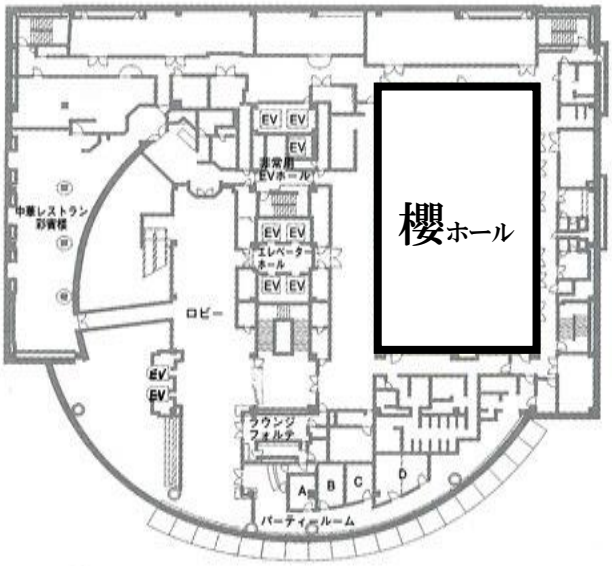
－会場周辺図・交通のご案内－

最寄り駅：「さいたま新都心」駅

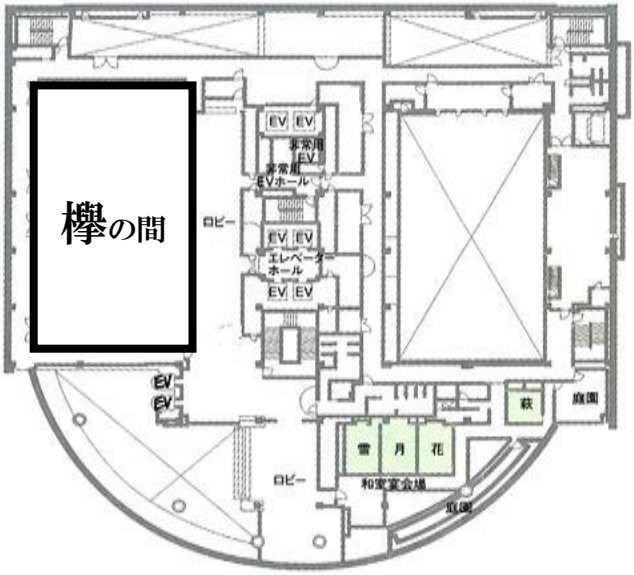
ＪＲ京浜東北線　・宇都宮線　・高崎線「さいたま新都心」駅下車 徒歩約７分。

ＪＲ埼京線（各駅停車利用）「北与野」駅下車徒歩約１０分。

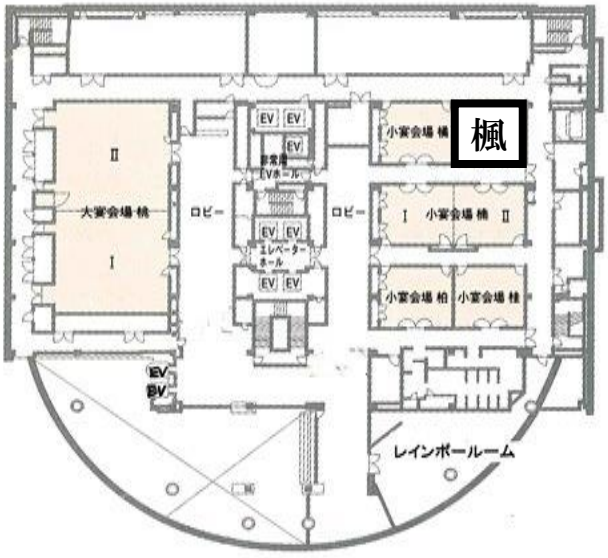
－会場内案内図－



３階



４階



５階

－第１４回聖光会学会プログラム－

－特別講演－

医療法人財団寿康会理事長・公益社団法人全日本病院協会副会長

猪 口　雄 二 先 生

「医療制度改革の行方」

座長　聖光会グループ理事長　西村　直久

会場　３階　櫻ホール（１４：１５～１５：１５）

ご略歴

学　　歴	昭和 54 年 3 月	獨協医科大学卒業	
職　　歴	昭和 54 年 12 月	獨協医科大学病院リハビリテーション科臨床研修医	
	昭和 56 年 11 月	同大学同科　臨床助手	
	昭和 59 年 1 月	同大学同科　助手（～昭和 61 年 1 月）	
	昭和 61 年 2 月	医療法人財団　寿康会　寿康会病院　副院長	
	昭和 62 年 6 月	同病院　院長（～平成 17 年 5 月、平成 27 年 10 月再任）	
	同	医療法人財団　寿康会　理事長（現）	
	平成 12 年 3 月	社会福祉法人　江東ことぶき会　理事（～平成 17 年 5 月）	
	平成 17 年 6 月	社会福祉法人　江東ことぶき会　理事長（～平成 20 年 9 月）	
役 員 歴	平成 10 年 4 月	江東区医師会	理事（～平成 20 年 3 月）
	平成 11 年 4 月	東京都病院協会	常任理事（現）
	平成 15 年 4 月	全日本病院協会	常任理事（～平成 19 年 3 月）
	平成 15 年 8 月	学校法人獨協学園	評議員（現）
	平成 19 年 4 月	全日本病院協会	副会長（現）
委 員 歴	平成 9 年 4 月	東京都医師会	地域福祉委員会委員（～平成 17 年 3 月）
	平成 11 年 4 月	全日本病院協会	医療保険・診療報酬委員会委員長（現）
	平成 12 年 10 月	四病院団体協議会	医療保険・診療報酬委員会　委員長（現）
	平成 15 年 8 月	厚生労働省保険局	保険医療専門審査員（～平成 25 年 8 月）
	平成 20 年 4 月	日本病院団体協議会	診療報酬実務者会議　委員長（～平成 27 年 9 月）
	平成 22 年 10 月	厚生労働省保険局	レセプト情報等の提供に関する有識者会議構成員（現）
	平成 27 年 10 月	厚生労働省保険局	中央社会保険医療協議会　委員（現）

口述セッション　1　１５：２５～１６：１５　　会場　櫻ホール（３階）

座長：西部総合病院　看護部　白井奈美

1-1　認知機能障害に対しデュアルタスク課題遂行の効果が認められた症例

春日部厚生クリニック　通所リハビリテーション　田中宏二……13

1-2　経管栄養２回食の導入を試みて

春日部厚生病院　看護部　３階東病棟　中村実香……14

1-3　糖尿病患者の災害準備意識調査　～糖尿病外来指導に向けて～

南部厚生病院　看護部　外来　菊地由香……15

1-4　訪問診療に携わる看護師の役割

西部総合病院　看護部　外来　鈴木真里乃……16

1-5　手術患者の高齢化に伴う、入室時チェック体制の見直し
～安全に手術を受けられるために～

西部総合病院　手術室　横田麻美……17

1-6　高度の徐脈により降圧治療に制限をきたし、
治療に苦慮した外傷性脳血管障害の一例

春日部厚生病院　内科　中野義望……18

口述セッション　2　１６：１５～１７：０５　会場　櫻ホール（３階）

座長：南部厚生病院　経営管理部　永塚暁生

2-1　当院における病棟薬剤業務の評価と課題
～患者に寄り添った活動を目指して～

春日部厚生病院　薬剤科　関口智子……19

2-2　患者を奪い合う病院　～3 年間の取り組みと実績～

春日部厚生病院　連携福祉室　医療社会福祉課　樋口友希……20

2-3　医療・介護アンケートに基づく市民向け啓発についての取り組み
～在宅医療介護連携推進事業において～

春日部市地域包括ケアシステム推進センター　寺島和亜……21

2-4　認知症をもっと地域に知ってもらうために
～認知症カフェ（通称オレンジカフェ）普及への取り組み～

春日部市第 6 地域包括支援センター　土屋眞砂子……22

2-5　「訪問介護Ｑ＆Ａ」を作成して　～1 対 1 の不安を 1 対 1 の遣り甲斐に～

西部在宅ケアセンター　訪問介護ステーションさくら　石井成江……23

2-6　退院支援におけるカンファレンスのあり方　～MSW としての役割～

西部総合病院　医療社会福祉課　須藤晴香……24

口述セッション　3　１７：０５～１７：５５　会場　櫻ホール（３階）

座長：南部厚生病院　リハビリテーション科　小林徳久

3-1　ホルター心電計のノイズ混入に関する比較検討

春日部厚生病院　検査科　遠藤聡‥‥‥‥‥‥25

3-2　回復期クリニカルパスの作成と実施の取り組み

西部総合病院　看護部　２階東病棟　石山瞳‥‥‥‥‥‥26

3-3　地域包括ケア病棟におけるリハビリテーションの傾向と課題

西部総合病院　リハビリテーション部　東恩納一真‥‥‥‥27

3-4　ヒールパッド挿入による足底刺激が Functional Reach Test に及ぼす影響

春日部厚生病院　リハビリテーション部　和田はるか‥‥‥‥28

3-5　胸腰椎伸展筋群の筋力、胸腰椎伸展可動域が前方リーチ距離に与える影響について

春日部厚生病院　リハビリテーション部　三浦由樹‥‥‥‥‥29

3-6　リハビリテーション部の組織力向上を目指して

春日部厚生病院　リハビリテーション部　南本浩之‥‥‥‥‥30

ポスターセッション　4　１５：２５～１５：５５　会場　欅の間（４階）

座長：居宅介護支援事業所ひまわり厚生　間中宏明

4-1　在宅への退院指導

春日部厚生病院　看護部　２階東病棟　佐藤奈緒……31

4-2　杖利用者に配慮して　～杖ホルダーを作成して～

春日部厚生病院　看護部　外来　田邉麻美……32

4-3　外来患者へのソーシャルワークについて

南部厚生病院　医療社会福祉課　岩川順一……33

4-4　当病棟看護・介護職員の接遇の現状

～患者様ご家族評価と職員の自己評価を比較して～

南部厚生病院　看護部　２階病棟　山崎のぞみ……34

4-5　病児保育室こりすの家の歩み　～１３年目を迎えるにあたって～

西部総合病院　病児保育室こりすの家　藤村かおり……35

ポスターセッション　5　１６：００～１６：３０　会場　欅の間（４階）

座長：南部厚生病院　看護部　新行内美香

5-1　患者に統一性のあるケアを提供するために

～患者情報シートを活用して～

春日部厚生病院　看護部　２階西病棟　久保貴子……36

5-2　皮膚の乾燥対策のためのスキンケア　～予防的ケア～

春日部厚生病院　看護部　３階東病棟　藤崎陽子……37

5-3　内服自己管理に向けての新たな取り組み

～アセスメントシートを作成してみて～

春日部厚生病院　看護部　３階西病棟　早坂龍弥……38

5-4　不安を和らげ意欲向上を目指した関わり

春日部厚生病院　看護部　３階西病棟　本間純子……39

5-5　大腸内視鏡検査前処置に関する検討

～高齢者に配慮した説明の工夫を試みて～

春日部厚生病院　看護部　外来　藤沼佳子……40

ポスターセッション　6　１５：２５～１６：００　会場　欅の間（４階）

座長：　西部総合病院　リハビリテーション部　渡邊彰

6-1　ＡＤＬ拡大に向けての取り組み　～病棟トレーニングを実施して～

春日部厚生病院　看護部　２階西病棟　木下勝美……41

6-2　当院における介護予防事業での運動効果について

～そらまめクラブを通して～

春日部厚生病院　リハビリテーション部　三輪麻里加……42

6-3　認知症患者の食事の自立支援に携わって

南部厚生病院　看護部　２階病棟　野村匡……43

6-4　春日部厚生クリニック通所リハビリの利用動向と課題について

春日部厚生クリニック　医療介護連携室　杉田博也……44

6-5　トイレ動作確認表のマニュアル作成による意識の変化

～積極的な更新を目指して～

西部総合病院　リハビリテーション部　土井剛文……45

6-6　本部・経理課の業務改善運動　～業務の効率化を目指して～

本部　財務部経理課　佐々木慎……46

ポスターセッション　7　１６：００～１６：３０　会場　欅の間（４階）

座長：春日部厚生病院　看護部　松永直子

7-1　感染対策の意識改革への試み　～チェックリストを作成して～

春日部厚生病院　看護部　２階東病棟　中村志津江……47

7-2　よりよい療養環境をととのえるために　～加湿器の有効性を検証して～

南部厚生病院　看護部　３階病棟　梅本正子……48

7-3　ミョウバン水による手の清潔保持を試みて

南部厚生病院　看護部　３階病棟　家中ゆり……49

7-4　職員の流行性ウィルス感染症抗体価検査及びワクチン接種の現状について

南部厚生病院　検査科　堀越文子……50

7-5　長期臥床中の尿路感染の予防　～座位保持を試みて～

西部総合病院　看護部　２階西病棟　水村亮太……51